

ワクー・テボ公立小学校
クアンデ行政区 オルカヨ郡
ベナン共和国

コトヌーから幹線道路を北へ約 200km 走り、ゴドメー、アボメ・カラヴィ、アラダ、ボヒコンを経由してダッサ・ズメーへ向かいます。この地域は岩山が特徴で、巨大な花崗岩の巨石は、古代の雄大な山々を彷彿とさせます。ダッサ・ズメーの大きなロータリーでサヴァルー方面に曲がり、サヴァルー、バンテ、バシラを過ぎてさらに 261km 走り、ジュグーへ向かいます。ここからさらに、ナティティングーへと続く幹線道路を北上します。ビルニを過ぎた所で右折し、ゴルゴバとニャロニノンを経由してクアンデへ続く道に入ります。ニャロッソンを過ぎると、次の町はケテレです。ここで右に折れる赤土の道を行き、ワクー・テボの公立小学校が道路の左側に見えてくるまで約 15km 走ります。(緯度: 10° 11'6.01"N、経度: 1° 40'0.63"E)

ワクー・テボ公立小学校は 2012 年に設立され、2012 年 2 月 11 日に登録されています(番号 864/MEF/MEMP/DC/SGM/OPP/SP)。今日まで、堅固な校舎は 1 棟もありません。2024~2025 年度には 139 名の児童が、2 つの小さな赤土の小屋と 1 つの屋根だけの簡易シェルターで授業を受けています。授業は 4 名の教師が担当します。



校内には 1 棟のトイレがあります。



学校では飲料水どころか水すら入手できません。

ここの校長が、私たちが2023年に新園舎を建設したウアケ行政区にあるククルンダの出身であったため、パートナー団体「アクション・ドゥ・ソリダリテ」の事務所を訪れ、児童たちの学習環境の改善を依頼されました。現状のままでは、学習はまったく不可能です。また、彼女は女子生徒が少ないことにも懸念を示し、「少女たちを学校へ」という啓発アクションが、この地域での意識向上が非常に有益であると訴えました。

クラス	男子	女子	合計
1年生	17	18	35
2年生	21	14	35
3年生	15	6	21
4年生	17	8	25
5年生	12	5	17
6年生	6	0	6
合計	88	51	139

校長の訴えに対し、以下の措置を提案します：

1. 各2教室、事務室、教材用の戸棚付きの倉庫を擁する、2棟の建物の建設
費用: 44,000 ユーロ
2. 8つの個室を備えたトイレ棟の建設
費用：8,000 ユーロ
3. 給水塔の建設と、井戸の掘削
費用: 20,000 ユーロ
4. 人件費：購買担当者 $229 \text{ ユーロ} \times 6 = 1,374 \text{ ユーロ}$
建設技術者 $305 \text{ ユーロ} \times 6 = 1,830 \text{ ユーロ}$
合計：3,204 ユーロ
5. 管理費：
5,000 ユーロ

このプロジェクトの総費用： 80,204 ユーロ

「少女たちを学校へ」という啓発アクションには 6,000 ユーロがかかります。



これらの子供たちにより良い未来を与えて下さるようお願いいたします。